

1. 2014年度(平成26年度)資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部				
科目	予算	決算	差異	科目の説明
学生生徒等納付金収入	1,814,104	1,815,673	△ 1,569	学生生徒の授業料、入学金等
手数料収入	26,956	24,760	2,196	入学検定料、証明書発行手数料等
寄付金収入	22,500	22,416	84	特別寄付金、一般寄付金
補助金収入	706,542	687,760	18,782	国庫補助金、経常費補助金、授業料軽減補助金、授業料支援補助金等
資産運用収入	8,090	12,910	△ 4,820	預金利息、有価証券運用、施設賃借料等
資産売却収入	100,000	150,000	△ 50,000	有価証券の売却収入
事業収入	6,516	7,014	△ 498	入学生の制服・学用品の販売手数料等
雑収入	47,693	48,491	△ 798	退職金財団交付金、施設使用料、廃品売却収入等
借入金等収入	0	0	0	私学事業団や銀行などからの借入金
前受金収入	215,070	285,253	△ 70,183	次年度入学生の授業料、入学金
その他の収入	143,466	179,042	△ 35,576	特定預金の取崩し、預り金の貸方残額
資金収入調整勘定	△ 292,421	△ 297,638	5,217	未収入金、前年度に受け入れた前受金
収入計	2,798,516	2,935,681	△ 137,165	
前年度繰越支払資金	333,429	333,429		
収入の部合計	3,131,945	3,269,110	△ 137,165	

支出の部				
科目	予算	決算	差異	科目の説明
人件費支出	1,870,619	1,866,623	3,996	教職員の給与・退職金等
教育研究経費支出	419,288	395,837	23,451	学生生徒の教育研究のための経費
管理経費支出	190,292	184,883	5,409	総務、財務、広報等の経費
借入金等利息支出	8,104	8,014	90	長期借入金・短期借入金の返済利息
借入金等返済支出	84,031	84,031	0	長期借入金・短期借入金の返済元金
施設関係支出	5,524	12,894	△ 7,370	土地、建物、構築物等の取得・改修費用
設備関係支出	20,032	27,968	△ 7,936	教育研究用の機器備品、その他の備品、図書等の取得費用
資産運用支出	100,033	181,147	△ 81,114	有価証券の購入、特定預金の積立て等
その他の支出	287,369	292,299	△ 4,930	貸付金、預り金等の借方残額
予備費	10,000		10,000	予算計上のない支出
資金支出調整勘定	△ 89,947	△ 178,306	88,359	未払金、前年度までに支払っている前払金支払支出
支出の計	2,905,345	2,875,390	29,955	
次年度繰越支払資金	226,600	393,720	△ 167,120	
支出の部合計	3,131,945	3,269,110	△ 137,165	

(説明)

収入の部合計は3,269,110千円となり、対予算比で137,165円増加しました。この要因として、有価証券の償還による売却、入学生の入学金・授業料の増加、長期性預金のコールによる解約などが挙げられます。

一方、支出の部合計は次年度繰越支払資金を除くと2,875,390千円となり予算対比29,954千円減少しました。この要因として、有価証券の購入に伴う資産運用支出の増加や、資金支出調整勘定(リース料や教職員の退職金などの未払金)の増加が挙げられます。また経費の節減効果も現れてきています。

次年度繰越支払資金は393,720千円となり、予算と比較して167,120千円増加しました。これは前年度の繰越支払資金と比較して60,291千円増加したことになります。

資金収支計算書

2014年(平成26年)4月1日から
2015年(平成27年)3月31日まで

部門:大学

(単位:円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	646,475,000	646,730,000	△ 255,000
手数料収入	5,779,000	6,682,628	△ 903,628
寄付金収入	850,000	225,000	625,000
補助金収入	105,500,000	71,265,000	34,235,000
国庫補助金収入	105,500,000	71,265,000	34,235,000
資産運用収入	30,000	40,832	△ 10,832
事業収入	3,710,000	4,172,223	△ 462,223
雑収入	1,400,000	3,896,230	△ 2,496,230
借入金等収入	0	0	0
収入の部合計	763,744,000	733,011,913	30,732,087

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	639,356,000	589,559,185	49,796,815
教育研究経費支出	164,192,000	143,248,759	20,943,241
管理経費支出	80,164,000	73,383,962	6,780,038
借入金等利息支出	453,000	601,418	△ 148,418
借入金等返済支出	5,859,000	5,775,300	83,700
施設関係支出	3,640,000	6,181,810	△ 2,541,810
設備関係支出	4,649,000	8,585,567	△ 3,936,567
支出の部合計	898,313,000	827,336,001	70,976,999

部門:短期大学

(単位:円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	256,100,000	264,056,000	△ 7,956,000
手数料収入	2,477,000	4,270,672	△ 1,793,672
寄付金収入	650,000	225,000	425,000
補助金収入	50,000,000	52,628,000	△ 2,628,000
国庫補助金収入	50,000,000	52,628,000	△ 2,628,000
資産運用収入	10,000	16,903	△ 6,903
事業収入	1,600,000	1,874,477	△ 274,477
雑収入	7,771,000	5,712,967	2,058,033
借入金等収入	0	0	0
収入の部合計	318,608,000	328,784,019	△ 10,176,019

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	145,147,000	191,240,856	△ 46,093,856
教育研究経費支出	66,782,000	64,427,876	2,354,124
管理経費支出	19,315,000	32,447,485	△ 13,132,485
借入金等利息支出	393,000	486,663	△ 93,663
借入金等返済支出	4,240,000	4,481,100	△ 241,100
施設関係支出	1,560,000	2,800,530	△ 1,240,530
設備関係支出	1,748,000	3,386,316	△ 1,638,316
支出の部合計	239,185,000	299,270,826	△ 60,085,826

資金収支計算書

2014年(平成26年)4月1日から
2015年(平成27年)3月31日まで

部門: 高等学校

(単位: 円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	502,015,000	497,419,368	4,595,632
手数料収入	4,540,000	5,109,600	△ 569,600
寄付金収入	5,000,000	3,110,000	1,890,000
補助金収入	430,242,000	438,592,382	△ 8,350,382
国庫補助金収入	0	0	0
地方公共団体補助金収入	430,242,000	438,592,382	△ 8,350,382
資産運用収入	30,000	28,605	1,395
事業収入	300,000	323,973	△ 23,973
雑収入	13,500,000	17,016,195	△ 3,516,195
収入の部合計	955,627,000	961,600,123	△ 5,973,123

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	606,952,000	633,737,682	△ 26,785,682
教育研究経費支出	126,173,000	129,231,876	△ 3,058,876
管理経費支出	28,100,000	23,697,328	4,402,672
借入金等利息支出	5,301,000	5,096,994	204,006
借入金等返済支出	48,004,000	48,317,907	△ 313,907
施設関係支出	194,000	2,376,633	△ 2,182,633
設備関係支出	9,428,000	12,381,726	△ 2,953,726
支出の部合計	824,152,000	854,840,146	△ 30,688,146

部門: 中学校

(単位: 円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	409,514,000	407,468,000	2,046,000
手数料収入	14,160,000	8,697,400	5,462,600
寄付金収入	8,000,000	8,648,904	△ 648,904
補助金収入	120,800,000	125,275,000	△ 4,475,000
国庫補助金収入	0	0	0
地方公共団体補助金収入	120,800,000	125,275,000	△ 4,475,000
資産運用収入	20,000	24,200	△ 4,200
事業収入	900,000	643,493	256,507
雑収入	21,422,000	17,890,606	3,531,394
収入の部合計	574,816,000	568,647,603	6,168,397

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	449,854,000	422,722,237	27,131,763
教育研究経費支出	62,140,000	58,867,378	3,272,622
管理経費支出	20,451,000	18,528,278	1,922,722
借入金等利息支出	1,664,000	1,535,945	128,055
借入金等返済支出	21,778,000	21,306,283	471,717
施設関係支出	130,000	1,535,663	△ 1,405,663
設備関係支出	4,207,000	3,466,478	740,522
支出の部合計	560,224,000	527,962,262	32,261,738

2. 2014年度(平成26年度)消費収支計算書

(単位:千円)

消費収入の部				
科目	予算	決算	差異	科目の説明
学生生徒等納付金	1,814,104	1,815,673	△ 1,569	資金収支計算書記載科目を参照
手数料	26,956	24,760	2,196	〃
寄付金	22,500	25,617	△ 3,117	〃
補助金	706,542	687,760	18,782	〃
資産運用収入	8,090	12,910	△ 4,820	〃
資産売却差額	0	21	△ 21	有価証券売却額が簿価を超過した額
事業収入	6,516	7,014	△ 498	資金収支計算書記載科目を参照
雑収入	47,693	49,887	△ 2,194	〃
帰属収入合計	2,632,401	2,623,642	8,759	負債を除いた学院1年間のすべての収入
基本金組入額合計	△ 159,617	△ 16,524	△ 143,093	教育活動を継続維持するための施設設備等の額で、帰属収入から差引く金額
消費収入の部合計	2,472,784	2,607,118	△ 134,334	

消費支出の部				
科目	予算	決算	差異	科目の説明
人件費	1,882,632	1,938,896	△ 56,264	資金収支計算書記載科目を参照
(退職給与引当金繰入額)	(30,528)	(90,162)	(△59,634)	退職給与引当金の繰入額
教育研究経費	625,272	601,337	23,935	資金収支計算書記載科目を参照
(減価償却額)	(205,984)	(204,161)	(1,823)	教育研究用の施設設備の減価償却額
管理経費	205,216	199,799	5,417	資金収支計算書記載科目を参照
(減価償却額)	(14,924)	(14,916)	(8)	教育研究以外の施設設備の減価償却額
借入金等利息	8,104	8,014	90	資金収支計算書記載科目を参照
資産処分差額	0	3,980	△ 3,980	施設設備の除却差額、有価証券が簿価を下回って売却した差額
徴収不能額	0	6,490	△ 6,490	徴収が不能になっている額
徴収不能引当金繰入額	0	168	△ 168	金銭債権の徴収不能の見積り額
予備費	10,000		10,000	
消費支出の部合計	2,731,224	2,758,684	△ 27,460	
当年度消費支出超過額	258,440	151,566		
前年度繰越消費支出超過額	5,748,173	5,748,173		
基本金取崩額	0	10,000		
翌年度繰越消費支出超過額	6,006,613	5,889,739		

帰属収支差額	△ 98,823	△ 135,042	36,219	
--------	----------	-----------	--------	--

(説明)

帰属収入合計が2,623,642千円、消費支出合計が2,758,684千円、帰属収支差額は△135,042千円となりました。予算の補正を行ったために、予算と決算の差異はほとんどありませんでした。補助金の内、国庫補助金は見込みよりもやや下回りました。

支出面では退職給与引当金繰入額に差異が発生しました。教育研究経費、管理経費経費は、経費削減が進んだこともあり、ともに予算内の執行に留まりました。

消費収支差額は151,566千円の支出超過となり、翌年度繰越消費支出超過額は5,889,739千円となりました。

消費収支計算書

2014年(平成26年)4月1日から
2015年(平成27年)3月31日まで

部門: 大学

(単位: 円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	646,475,000	646,730,000	△ 255,000
手数料	5,779,000	6,682,628	△ 903,628
寄付金	850,000	1,061,316	△ 211,316
補助金	105,500,000	71,265,000	34,235,000
国庫補助金	105,500,000	71,265,000	34,235,000
資産運用収入	30,000	40,832	△ 10,832
事業収入	3,710,000	4,172,223	△ 462,223
雑収入	1,400,000	4,313,230	△ 2,913,230
帰属収入合計	763,744,000	734,265,229	29,478,771
基本金組入額合計	△ 49,178,000	△ 8,558,499	△ 40,619,501
消費収入の部合計	714,566,000	725,706,730	△ 11,140,730

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	639,791,000	611,694,350	28,096,650
教育研究経費	198,218,000	175,747,546	22,470,454
管理経費	82,670,000	76,213,356	6,456,644
借入金等利息	453,000	601,418	△ 148,418
資産処分差額	0	1,517,980	△ 1,517,980
徴収不能額	0	6,490,000	△ 6,490,000
徴収不能引当金繰入額	0	96,000	△ 96,000
消費支出の部合計	921,132,000	872,360,650	48,771,350

部門: 短期大学

(単位: 円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	256,100,000	264,056,000	△ 7,956,000
手数料	2,477,000	4,270,672	△ 1,793,672
寄付金	650,000	357,774	292,226
補助金	50,000,000	52,628,000	△ 2,628,000
国庫補助金	50,000,000	52,628,000	△ 2,628,000
資産運用収入	10,000	16,903	△ 6,903
事業収入	1,600,000	1,874,477	△ 274,477
雑収入	7,771,000	6,120,967	1,650,033
帰属収入合計	318,608,000	329,324,793	△ 10,716,793
基本金組入額合計	△ 22,548,000	△ 3,211,345	△ 19,336,655
消費収入の部合計	296,060,000	326,113,448	△ 30,053,448

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	145,183,000	193,744,923	△ 48,561,923
教育研究経費	134,708,000	132,251,498	2,456,502
管理経費	20,710,000	34,508,209	△ 13,798,209
借入金等利息	393,000	486,663	△ 93,663
資産処分差額	0	337,739	△ 337,739
徴収不能額	0	0	0
徴収不能引当金繰入額	0	72,000	△ 72,000
消費支出の部合計	300,994,000	361,401,032	△ 60,407,032

消費収支計算書

2014年(平成26年)4月 1日から
2015年(平成27年)3月31日まで

部門: 高等学校

(単位: 円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	502,015,000	497,419,368	4,595,632
手数料	4,540,000	5,109,600	△ 569,600
寄付金	5,000,000	4,603,109	396,891
補助金	430,242,000	438,592,382	△ 8,350,382
国庫補助金	0	0	0
地方公共団体補助金	430,242,000	438,592,382	△ 8,350,382
資産運用収入	30,000	28,605	1,395
事業収入	300,000	323,973	△ 23,973
雑収入	13,500,000	17,586,695	△ 4,086,695
帰属収入合計	955,627,000	963,663,732	△ 8,036,732
基本金組入額合計	△ 57,626,000	△ 3,149,138	△ 54,476,862
消費収入の部合計	898,001,000	960,514,594	△ 62,513,594

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	613,055,000	680,276,374	△ 67,221,374
教育研究経費	194,878,000	198,719,292	△ 3,841,292
管理経費	34,867,000	29,834,638	5,032,362
借入金等利息	5,301,000	5,096,994	204,006
資産処分差額	0	1,169,971	△ 1,169,971
徴収不能引当金繰入額	0	0	0
消費支出の部合計	848,101,000	915,097,269	△ 66,996,269

部門: 中学校

(単位: 円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	409,514,000	407,468,000	2,046,000
手数料	14,160,000	8,697,400	5,462,600
寄付金	8,000,000	9,087,568	△ 1,087,568
補助金	120,800,000	125,275,000	△ 4,475,000
国庫補助金	0	0	0
地方公共団体補助金	120,800,000	125,275,000	△ 4,475,000
資産運用収入	20,000	24,200	△ 4,200
事業収入	900,000	643,493	256,507
雑収入	21,422,000	17,890,606	3,531,394
帰属収入合計	574,816,000	569,086,267	5,729,733
基本金組入額合計	△ 26,115,000	△ 1,605,412	△ 24,509,588
消費収入の部合計	548,701,000	567,480,855	△ 18,779,855

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	455,031,000	422,539,219	32,491,781
教育研究経費	97,467,000	93,218,565	4,248,435
管理経費	24,265,000	21,969,001	2,295,999
借入金等利息	1,664,000	1,535,945	128,055
資産処分差額	0	954,623	△ 954,623
徴収不能引当金繰入額	0	0	0
消費支出の部合計	578,427,000	540,217,353	38,209,647

3. 2014年度(平成26年度)貸借対照表

(単位:千円)

資産の部				
科目	本年度末	前年度末	増減	科目の説明
固定資産	4,827,185	5,060,325	△ 233,140	
有形固定資産	4,659,559	4,846,557	△ 186,998	土地、建物、構築物、教育研究用機器備品、その他の機器備品、図書、車両等
その他の固定資産	167,626	213,768	△ 46,142	教育研究用ソフトウェア、電話加入権、有価証券、出資金、奨学貸与金、引当特定資産、長期性預金等
流動資産	828,894	821,773	7,121	現金預金、未収入金、有価証券、前払金、立替金、仮払金、修学旅行預り資産等
資産の部合計	5,656,079	5,882,098	△ 226,019	

負債の部				
科目	本年度末	前年度末	増減	科目の説明
固定負債	825,818	860,775	△ 34,957	長期借入金、退職給与引当金、長期未払金等
流動負債	676,695	732,715	△ 56,020	短期借入金、未払金、前受金、預り金、修学旅行預り金等
負債の部合計	1,502,513	1,593,490	△ 90,977	

基本金の部				
科目	本年度末	前年度末	増減	科目の説明
第1号基本金	9,799,595	9,783,853	15,742	校地、校舎、機器備品、図書等を自己資金で購入した金額
第3号基本金	16,710	25,928	△ 9,218	計画に基づいた奨学基金の増加額
第4号基本金	227,000	227,000	0	消費収支計算書により算出される運転資金として恒常的に保持すべき金額
基本金の部合計	10,043,305	10,036,781	6,524	

消費収支差額の部				
科目	本年度末	前年度末	増減	
翌年度繰越消費支出超過額	5,889,739	5,748,173	141,566	
消費収支差額の部合計	△ 5,889,739	△ 5,748,173	△ 141,566	
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	5,656,079	5,882,097	△ 226,018	

(説明)

学院の資産総額が5,656,079千円、負債総額が1,502,513千円となりました。

正味財産(資産総額－負債総額)は4,153,566千円となり、前年度から135,042千円が減少しました。

固定資産で新たに加わったものとしては、チャペル関連では絞り緞帳、ロールスクリーン、オルガン、カメラがあります。また、大学短大の空調更新や高校の電子黒板、大学短大教室のAVシステム更新なども加わりました。

固定負債と流動負債は、ともに借入金返済を着実に行うことなどで減少しました。

2014年度の基本金組入額は10,043千円でした。第1号基本金は施設関係 6,754千円、設備関係 8,308千円、未払金返済 680千円です。第3号基本金は、10,000千円を取り崩す一方、奨学金の寄付金として782千円を受け入れたために、9,218千円減少しました。

財務データの推移（経年比較と財務比率比較）

（1）貸借対照表

（単位：千円）

科目	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
固定資産	5,821,974	5,629,565	5,326,284	5,060,325	4,827,185
流動資産	667,341	552,448	780,291	821,773	828,894
資産の部合計	6,489,315	6,182,013	6,106,575	5,882,098	5,656,079
固定負債	1,069,675	952,019	970,465	860,775	825,818
流動負債	804,820	758,053	738,284	732,715	676,695
負債の部合計	1,874,495	1,710,072	1,708,749	1,593,490	1,502,513
基本金の部合計	9,645,134	9,741,000	9,927,854	10,036,781	10,043,305
消費収支差額の部合計	△ 5,030,414	△ 5,269,059	△ 5,530,028	△ 5,748,173	△ 5,889,739
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	6,489,215	6,182,013	6,106,575	5,882,098	5,656,079

貸借対照表関係比率

（単位：%）

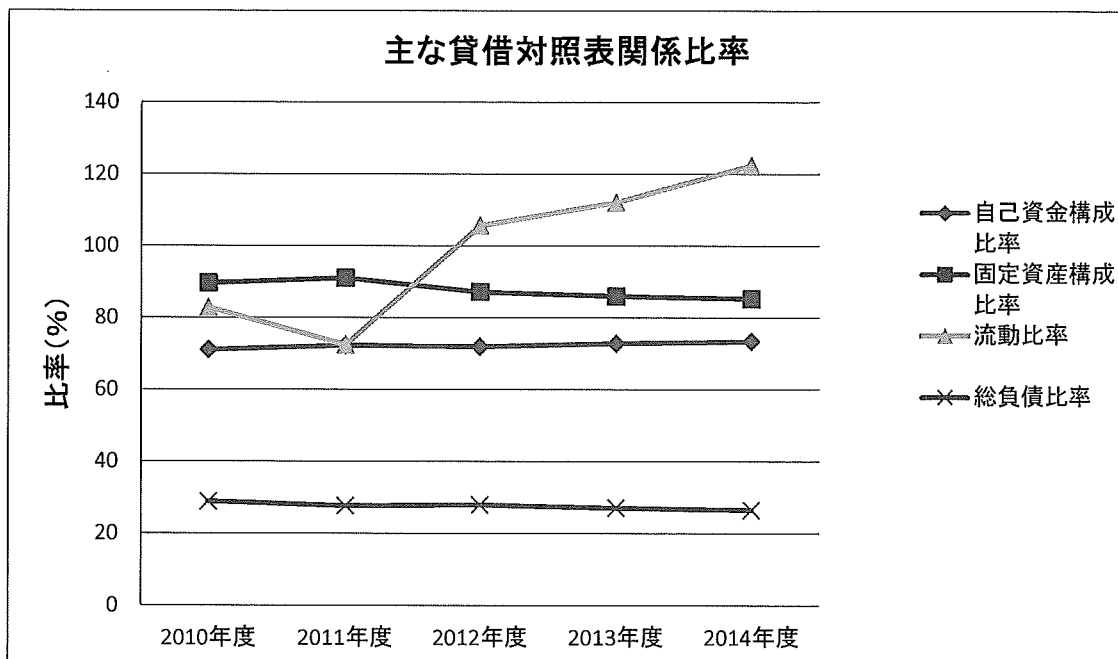
区分			評価	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
分類	比率名称	算式(×100)						
自己資金は充実されているか	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	△	72.6	71.1	72.3	72.9	73.4
	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	△	95.0	94.5	94.2	95.1	95.0
資産構成はどうか	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	▼	89.5	89.7	91.1	86.0	85.3
	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	△	10.5	10.3	8.9	14.0	14.7
負債に備える資産が蓄積されているか	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	△	109.9	82.9	72.5	112.2	122.5
	前受金保有比率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	△	51.2	25.0	114.2	124.2	137.8
負債の割合はどうか	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	▼	17.8	16.5	15.4	14.6	14.6
	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	▼	9.6	12.4	12.3	12.5	12.0
	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	▼	27.4	28.9	27.7	27.1	26.6
	負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	▼	37.7	40.6	38.2	37.2	36.2

（注）財務比率の評価（日本私立学校振興・共済事業団による）は、次の通りです。

△ 高い値が良い ▼ 低い値が良い

総資金＝負債＋基本金＋消費収支差額 自己資金＝基本金＋消費収支差額

運用資産＝その他の固定資産＋流動資産



(2) 収支計算書

①資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
学生生徒等納付金収入	2,220,699	2,083,281	2,001,744	1,807,850	1,815,673
手数料収入	29,013	27,814	24,205	25,278	24,760
寄付金収入	15,884	15,563	37,710	33,386	22,416
補助金収入	552,491	562,314	638,855	655,208	687,760
国庫補助金収入	221,221	189,606	217,885	153,230	123,893
地方公共団体補助金収入	331,270	372,708	420,970	501,978	563,867
資産運用収入	6,905	10,811	10,554	10,501	12,910
資産売却収入	2,072	180,522	201,928	100,000	150,000
事業収入	3,456	3,253	3,653	5,190	7,014
雑収入	109,375	127,166	98,549	71,641	48,491
借入金等収入	0	0	45,600	0	0
前受金収入	291,460	271,475	259,825	268,621	285,253
その他の収入	229,092	174,995	669,733	319,565	179,043
資金収入調整勘定	△ 438,655	△ 437,614	△ 469,687	△ 363,291	△ 297,638
前年度繰越支払資金	449,986	149,559	68,854	296,641	333,428
収入の部合計	3,471,778	3,169,139	3,591,523	3,230,590	3,269,110

(単位:千円)

支出の部	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
人件費支出	2,338,776	2,236,528	2,132,554	1,934,611	1,866,623
教育研究経費支出	383,150	366,020	369,733	370,787	395,837
管理経費支出	215,194	160,234	147,875	180,064	184,883
借入金等利息支出	13,986	12,461	10,935	9,593	8,014
借入金等返済支出	77,961	77,961	84,071	84,031	84,031
施設関係支出	85,172	11,897	189,421	14,260	12,895
設備関係支出	30,775	31,988	135,182	47,838	27,968
資産運用支出	314,232	142,922	260,286	213,165	181,147
その他の支出	150,776	295,136	266,832	320,745	292,299
資金支出調整勘定	△ 287,803	△ 234,863	△ 302,007	△ 277,933	△ 178,306
次年度繰越支払資金	149,559	68,855	296,641	333,429	393,719
支出の部合計	3,471,778	3,169,139	3,591,523	3,230,590	3,269,110

②消費収支計算書

(単位:千円)

消費収入の部	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
学生生徒等納付金	2,220,699	2,083,281	2,001,744	1,807,850	1,815,673
手数料	29,013	27,814	24,205	25,278	24,760
寄付金	18,440	17,470	40,098	35,031	25,617
補助金	552,491	562,314	638,855	655,207	687,760
国庫補助金	221,221	189,606	217,885	153,230	123,893
地方公共団体補助金	331,270	372,708	420,970	501,978	563,867
資産運用収入	6,905	10,104	10,554	10,501	12,910
資産売却差額	22	0	516	0	21
事業収入	3,456	3,253	3,653	5,190	7,014
雑収入	109,649	128,319	100,777	74,568	49,887
帰属収入合計	2,940,675	2,832,555	2,820,402	2,613,625	2,623,642
基本金組入額合計	△ 111,334	△ 95,866	△ 186,854	△ 108,926	△ 16,524
消費収入の部合計	2,829,341	2,736,689	2,633,548	2,504,699	2,607,118

(単位:千円)

消費支出の部	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
人件費	2,306,700	2,215,410	2,121,683	1,922,013	1,938,896
教育研究経費	589,488	547,524	567,419	571,988	601,337
管理経費	236,997	183,696	167,238	197,702	199,799
借入金等利息	13,986	12,461	10,935	9,594	8,014
資産処分差額	40,231	5,849	13,515	4,547	3,980
徴収不能額	530	5,196	4,909	12,649	6,490
徴収不能引当金等繰入額	12,788	5,199	8,817	4,350	168
消費支出の部合計	3,200,720	2,975,335	2,894,516	2,722,843	2,758,684
当年度消費支出超過額	371,361	238,645	260,968	218,145	151,566
前年度繰越消費支出超過額	0	371,337	609,982	5,530,028	5,748,173
基本金取崩額	24	0	0	0	10,000
翌年度繰越消費支出超過額	371,337	609,982	5,530,028	5,748,173	5,889,739

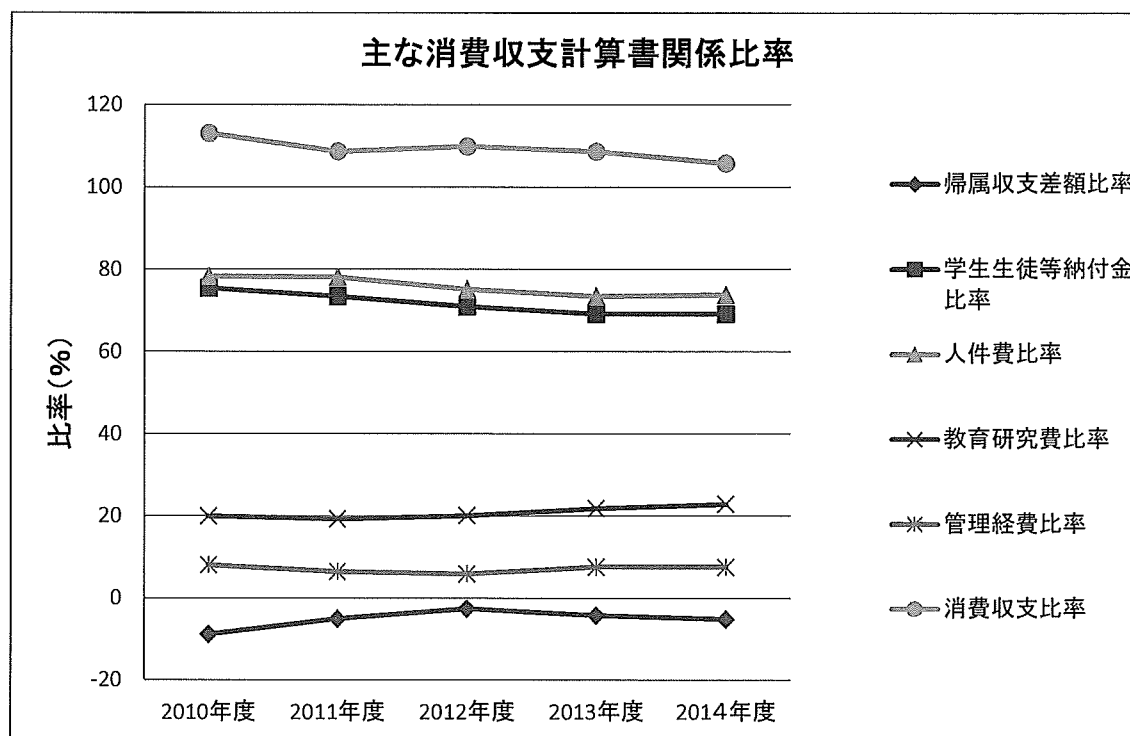
③消費収支計算書関係比率

(単位:%)

分類	区分		評価	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
	比率名称	算式(×100)						
経営状況はどうか	帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収入}-\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	△	△ 8.8	△ 5.0	△ 2.6	△ 4.2	△ 5.1
収入構成はどうか	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰属収入}}$	～	75.5	73.5	71.0	69.2	69.2
	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{帰属収入}}$	△	0.6	0.6	1.4	1.3	1.0
	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{帰属収入}}$	△	18.8	19.9	22.7	25.1	26.2
支出構成は適切か	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	▼	78.4	78.2	75.2	73.5	73.9
	教育研究費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	△	20.0	19.3	20.1	21.9	22.9
	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	▼	8.1	6.5	5.9	7.6	7.6
	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{帰属収入}}$	▼	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3
	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰属収入}}$	△	△ 3.8	△ 3.4	△ 6.6	△ 4.2	△ 0.6
収入と支出のバランスは取れているか	人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	▼	103.9	106.3	106.0	106.3	106.8
	消費収支比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}}$	▼	113.1	108.7	109.9	108.7	105.8

(注)財務比率の評価(日本私立学校振興・共済事業団による)は、次の通りです。

△ 高い値が良い ▼ 低い値が良い ～どちらともいえない



財 産 目 録

2015年（平成27年）3月31日現在

I 資産総額	5,656,078,947円
内 基本財産	4,827,185,078円
運用財産	828,893,869円
II 負債総額	1,502,513,298円
III 正味財産	4,153,565,649円

区 分	金 額
資産額	
1 基本財産	
土地	44,971.630㎡ 1,609,573,687円
建物	31,581.825㎡ 2,239,410,290円
図書・ビデオ	172,867冊 524,314,493円
教具・校具・備品	16,244点 164,049,553円
その他	289,837,055円
2 運用財産	
現金預金	393,719,633円
その他	435,174,236円
資 産 総 額	5,656,078,947円
負債額	
1 固定負債	
長期借入金	307,043,000円
その他	518,775,571円
2 流動負債	
短期借入金	89,731,000円
その他	586,963,727円
負 債 総 額	1,502,513,298円
正味財産（資産総額－負債総額）	4,153,565,649円

※基本財産の土地は簿価で表記しています。

学校法人会計と企業会計との違いについて

学校法人会計の特徴として、計算体系が資金収支計算書と消費収支計算書の二つから成り立っている点があります。その目的は「学校法人の経営に必要な資金の調達及び運用の過程を記録、計算して経営判断に適切な資料を提供する」ことです。

(1) 資金収支計算書と消費収支計算書

- ① 資金収支計算書は、学校法人における資金の流動性を確保するため、諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにするためのものです。この資金収支計算書は、企業会計のキャッシュ・フロー計算書に該当するもので、権利確定主義に基づいて収入・支出を計上し、資金の流れを明らかにするために作成されます。そして、資金収支計算書は、資金管理すなわち予算管理へとつながり、諸活動の計画性を要求し、学校法人の維持と発展を実現させるものです。
- ② 消費収支計算書は、学校法人の永続性を維持するために、消費収入・消費支出の内容及びその均衡の状態を明らかにするためのものです。その仕組みは、企業会計の損益計算に類似しますが、帰属収入から(*)基本金組入額を控除して消費収入を算定し、これを消費支出と比較対応する点が相違します。そして消費収支計算書では、収支均衡が理想とされています。

(*) 基本金とは学校法人がその諸活動の計画に基づき、必要な資産を継続的に補助するために維持すべきものとして、その帰属収入の内から組み入れた金額

(2) 貸借対照表

年度末(3月31日現在)における資産、負債、基本金及び収支差額を把握し、学校法人が、教育・研究に必要な財産を適正かつ安全に保持しているかどうかを確認するためのものです。

企業会計では、資産から負債を差し引いた額を「資本」と言いますが、学校法人は寄附行為によって設立されているため、資本という概念はありません。

学校法人会計では、資産から負債を差し引いた額を「正味財産」と言い、その額は、「基本金」と「翌年度繰越消費収入超過額」又は「翌年度繰越消費支出超過額」の合計額となります。

(3) 予算会計

企業会計と比べると予算管理が重視されています。学校法人における収入と支出を伴うあらゆる活動は、それを裏付ける予算に基づいて実行され、その計算書は予算に対して実績を対比する形で表されます。これは、予算管理を通じて経営をコントロールすることであり、学校法人の維持存続を期待し、収入と支出の均衡を前もって計画した予算に基づいて実行することを要請するものであるということです。

学校法人会計と企業会計の対比表



	学校法人会計	企業会計
事業目的	教育・研究活動	経済活動(利潤追求)
会計基準	学校法人会計基準	企業会計原則・企業会計基準等
決算書	<ul style="list-style-type: none"> ・資金収支計算書 ・消費収支計算書 ・貸借対照表 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュ・フロー計算書 ・損益計算書 ・貸借対照表 ・株主資本等変動計算書

平成27年5月18日

監事監査報告書

学校法人大阪女学院
理事会御中
評議員会御中

学校法人大阪女学院

監事 時岡 禎一郎 
監事 森本 晴生 

私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人大阪女学院寄附行為第16条に基づいて学校法人大阪女学院の平成25年度（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び消費収支計算書）を含め、学校法人大阪女学院の業務及び財産の状況に関し監査を行いましたので、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

理事会、評議員会その他重要な会議に出席したほか、随時理事等から業務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、設置されている学校における業務及び財産の状況を調査しました。法人事務局より計算書類及び決算状況に関する説明を受け、監査法人の公認会計士と意見交換を行いました。

監査の結果、

- (1) 学校法人大阪女学院の業務執行は適正に行われており、財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び消費収支計算書）は、適法かつ正確に学校法人の財政状況及び収支状況を示していると認めます。
- (2) 学校法人大阪女学院の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する事実のないことを認めます。

以上